プログレッシブスキャン DVD プレーヤー
DHJ-0203

取扱説明書

20060420

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容」です。
⚠ 注意	この表示欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

★ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
⃠ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗ このような絵表示は、必ず実行していただく「強制・指示」内容です。

警告

- ❗ 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりした時は、すぐに電源を切りプラグの冷えたのを確認してコンセントから抜いてください。コードを抜くときはプラグを持ちながら行ってください。
- 煙が出ていたり、変なにおいがするときには、直に電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ⃠ 雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。誘導落雷により感電することがあります。
- ⃠ 本機の上に金属類や、花瓶やコップなど水の入った容器を載せないでください。火災・感電の原因となります。
- ❗ 加湿器や、ストーブなどの放熱器具、また水を使う場所のそばなどには置かないでください。火災・感電の原因となります。
- ❗ 本機を落とした時、また落下物などで本機キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き出してください。
- ⃠ 本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを差込んだりしないでください。

安全上のご注意

⚠ 警告

電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因となります。

テーブルクロスをかけたり、絨毯や布団の上に置いたり、押入れや本箱などの風通しの悪い場所に置かないでください。

下記の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。
■電源コードや電源プラグが破損した　■液や煙や音、または異臭がでる
■落としたりして機器が破損した　■機器の中にものが入った
■機器を雨や湿気にさらした

⚠ 注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは本機内で高速回転しますので、飛散して怪我や故障の原因となります。

本機はレーザーダイオードを内蔵しており、レーザークラス－1として分類されています。通常の使用では何の危害もありませんが、ケース本体を開けたり、ケース内部に反射物体を入れたり、また内部構造が破壊されたりすると、レーザー光線が外部に放射されることがあります。このレーザー光線に直接触れたり又のぞいたりしますと目や皮膚に障害を引き起こす原因となります。

本機 は絶対に開けないでください。

電源プラグ を持ってコンセントから抜いてください。
長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。

旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。万一故障したとき、火災の原因となります。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

移動する時は電源プラグ・外部との接続を外してください。

お手入れの際、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

著作権について

音声映像には著作権を保有する権利者の承認なしに記録してはいけない著作物で構成されているものもあります。ご不明な場合は、国内の関連法を参照してください。

本機はドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。“ドルビー”、“Dolby”、ドルビーダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

コピー防止について

このDVDプレーヤーはMacrovision® の著作権保護技術を採用しています。
デジタルビデオカメラを使って撮影、コピーされた映像はコピー防止信号が含まれています。そのような映像を再生して、ビデオテープに録画しようとしてもコピー防止信号によって録画できなくなっています。

高品質な音声、画像をお楽しみいただくために

本機は精密機器になります。ピックアップレンズやディスクドライブの汚れや摩擦の影響で、画質や音質が悪くなってしまいます。最悪の場合は、画像や音声が再生できなくなることもあります。最適な画質、音質を楽しんでいただく為に、約1,000時間毎のクリーニングをお奨めします。
注）上記の時間はあくまで目安であり、お使いになっている環境（温度、湿度、ほこり等）によって変わります。

目 次

主な仕様と特徴

各部の名称と説明

接続 方法

基本設定

ディスクの再生

その他の機能

主な仕様と特徴

機能

- 2 チャンネル音声出力.
- 再生可能なディスク : DVD, DVD+R, DVD-R, DVD+RW, DVD-RW, CD-R, CD-RW, JPEG.
- メニュー画面表示
- フル機能リモコン

DVDのリージョンコードについて

本機（本体後部）とDVDディスクにはリージョンコードが表示されており、本機で設定されているリージョンコードに合わないディスクは再生できません。リージョンコードの違うディスクを再生しようとすると"リージョン異常"と画面表示されます。

本機で設定されているリージョンコードは2です。

再生できるディスク

- DVD ディスク
- 音楽 / ピクチャーCD

注）

- 違法に製作されたディスクは再生できません。
- 傷ついたディスクは再生できないことがあります。
- 指紋等で汚れたディスクは再生できないことがあります。
- CPRM信号を含むデジタル放送を録画したディスクや、圧縮されたデータを含むディスクは再生できません。また使用するディスクがファイナライズされていないときや録画したレコーダーの記録特性、ディスクの傷、汚れ、結露やピックアップレンズの汚れなどにより、再生できない場合があります。

ディスクの区分とは

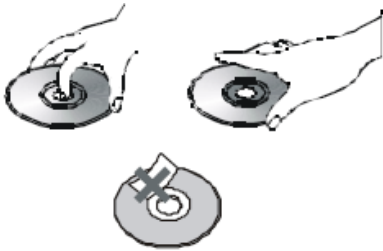
- タイトル（DVD）：画像や音楽DVD、映画などを区分する最も長い区分でビデオ、音楽、アルバムを一区切りする為の単位です。タイトルには番号が割り振られていて、お好みのタイトルを選択して再生することができます。
- チャプター(DVD) ：タイトルよりも短い区分で、タイトルはいくつかのチャプターによって区分されています。チャプターも番号が割り振られていて、お好みのチャプターを選択して再生することが出来ます。ディスクによってはチャプターが区分されていないものもあります。

この取扱説明書について

- この取扱説明書には操作方法が記されています。本機はこの取扱説明書に基づき、主にリモコンを使って操作できます。
- ディスクの機能や操作方法の中には、ディスクの持つ特殊で異なった操作を必要とするものがあります。このような場合、この取扱説明書で記述されている操作方法とは異なることがあります。その際は、画面に表示される操作方法に沿って操作してください。この取扱説明書は基本的なディスクに対しての操作方法を記しております。
- 操作中に"入力無効"と表示されることがあります。この表示は再生しているディスクではその操作が出来ないときに表示されます。
- この説明書で図示している画面や本体ディスプレーは説明用であり、実際の表示とは必ずしも同一ではありません。

ディスクの取扱い方
ディスク取扱上の注意点

・ ディスクをきれいに保ち、取り扱う際はディスクのふちを持つようにしてください。ディスクの表面に触らないようにしてください。

・ ディスクの上に紙やテープなどを貼らないでください。
*ディスク上にのり等が着いていると、ディスクを使う前に、それらが完全にはがれてしまいます。

・ 直射日光のあたる場所ややエアダクトのような高温の場所、直射日光のあたる車内などに置きますとディスクに悪影響を及ぼしますので、そのような場所に置かないでください。

・ 再生しないときは、ケースに入れて保管してください。

・ 落下や折り曲げ、ひびにご注意ください。

ディスクのお手入れの際の注意点

・ 再生する前に、ディスクの中心から外側に向けて柔らかいきれいな布でディスクを拭き取ってください。

・ ベンジン、シンナー、洗浄液、静電気防止剤やその他の溶剤はディスクをいためるおそれがありますので、使用しないでください。

再生時の注意点

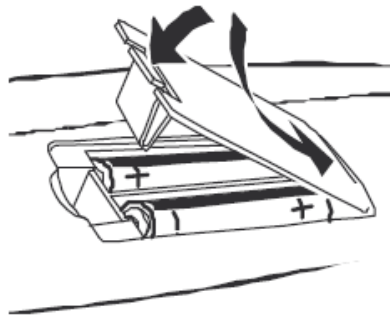
・ ディスクトレーには複数のディスクを入れないでください。

・ ディスクの裏表をよく確認して入れてください。

・正しくディスクがセットされているか、よく確認の上、ディスクトレーを閉めてください。

リモコン電池の装填のしかた

1. リモコンの電池カバーをはずします。
2. 単4電池2本をプラス/マイナスの表示どおりにリモコン本体に装填します。
3. リモコンの電池カバーを閉じます。

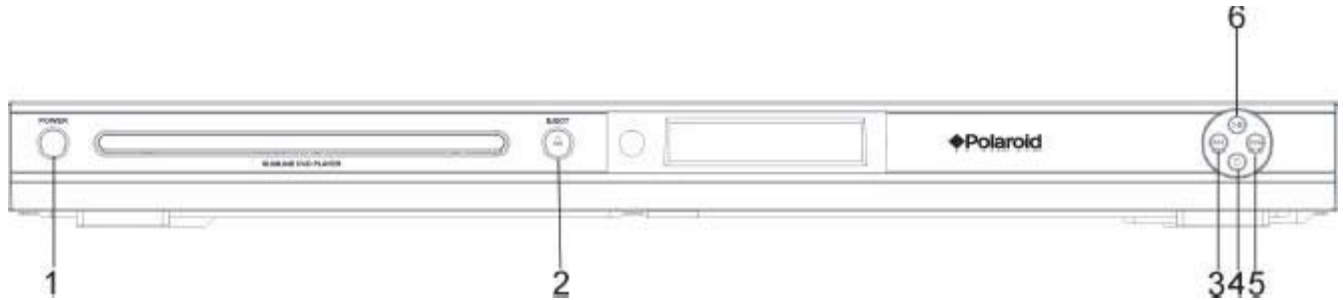
- リモコンを使って本体の操作が出来ます。リモコンをご使用の際は、本体前面にあるリモコンセンサーにリモコンを向けて操作してください。

リモコンがうまく作動しないときは:

1. 電池のプラス/マイナスが正しく装填されているか確認してください。
2. 電池残量を確認してください。
3. リモコンとリモコンセンサーの間に障害物がないか確認してください。
4. 近くに蛍光灯がないか確認してください。

注）

1. 高温な場所や湿った場所にリモコンを置かないでください。
2. 電池交換の際は、古い電池と新しい電池を混同して使用せずに2本とも新しい電池と交換してください。
3. 特に電池交換の際には、電池装填部分に異物が入らないように注意してください。
4. 誤作動の原因となりますので、リモコンセンサーに直射日光や他の照明機器の光があたらないようにしてください。
5. 長時間使用しないときは、液漏れや腐食を防ぐ為に電池を抜いて、保管してください。

各部の名称と説明

本体前面

1. 電源ボタン : 電源オン/スタンバイモードを切り替えます。

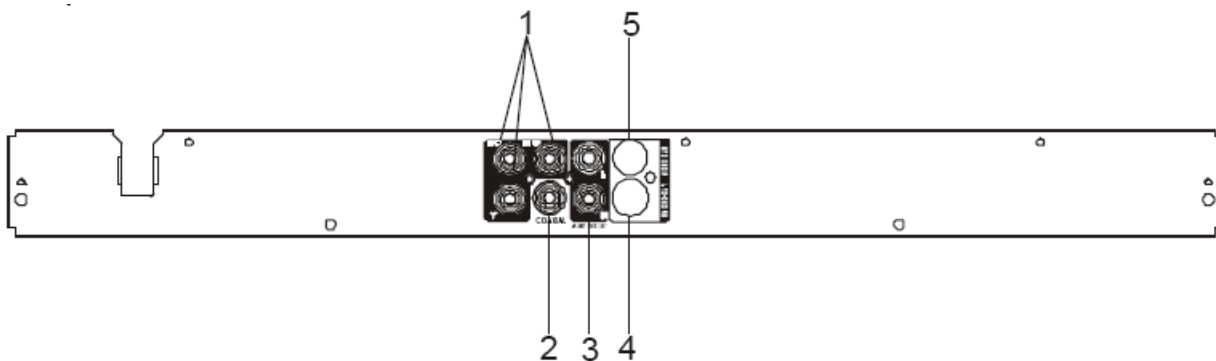
2. EJECTボタン : ディスクトレーが開閉します。

3. ・・ボタン : 前のトラックに移ります。(再生時のみ)

4. 停止・・ボタン : 再生を停止します。

5. ・・ボタン : 次のトラックに移ります。(再生時のみ).

6. 再生/一時停止□□ボタン: 再生及び一時停止します。

本体後面

1　　コンポーネントビデオ出力端子 (Pr/Cr, Pb/Cb, Y): コンポーネント映像入力端子のあるテレビ等と接続します。

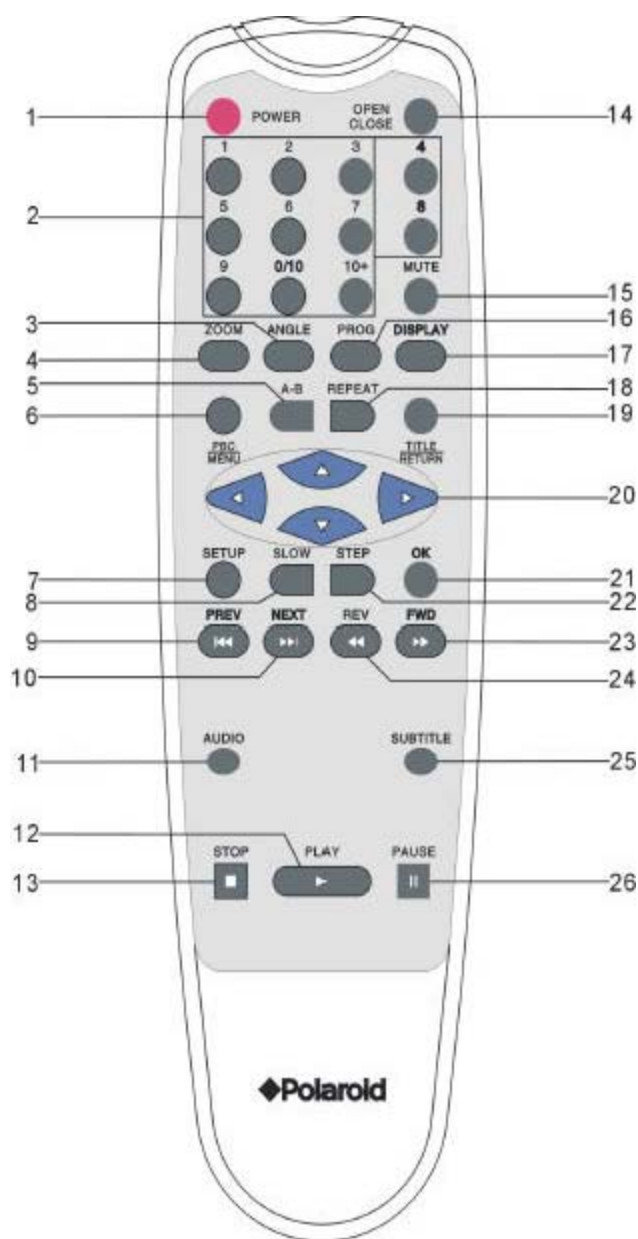
2　　コアキシャル出力端子: コアキシャル音声入力端子のあるオーディオ機器等と接続します。

3　　音声出力(左/右)端子: テレビやオーディオ機器と接続します。

4　　S-ビデオ出力端子: S-ビデオ入力端子のあるテレビと接続します。

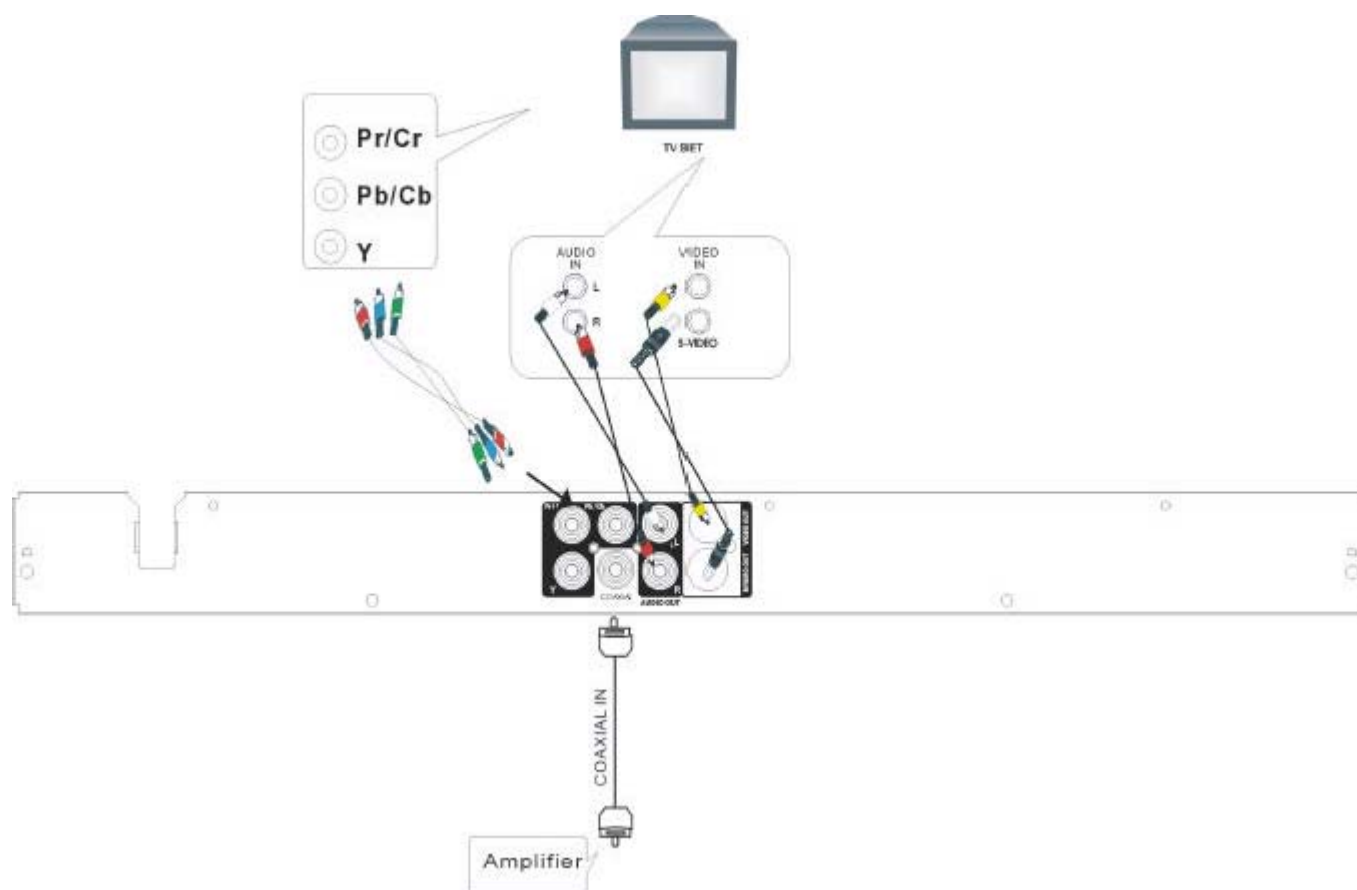
5　　映像出力端子: 映像入力端子のあるテレビと接続します。

各部の名称と説明（つづき）

リモコン

1. **電源**: 電源オン/スタンバイモードを切り替えます。
2. **数字ボタン**: 項目を選択したり、直接数字を入力する場合に使用します。
3. **アングル**: ディスクのアングルを変更します。*複数のアングルを持つディスク再生時に限ります。
4. **ズーム**: 画面を拡大したり、縮小したりします。
5. **A–Bリピート**: 特定区間を設定し、その区間をリピート再生します。
6. **PBC/メニュー**: DVD再生時にメニュー画面を呼び出します。
7. **設定**: 設定画面を呼び出します。
8. **スロー再生**: スロー再生します。
9. **スキップ戻り**: 前のチャプターやトラックに戻ります。
10. **スキップ送り**: 次のチャプターやトラックに移ります。
11. **オーディオ**: DVDの音声チャンネルを変更します。
12. **再生**: ディスクを再生します。
13. **停止**: ディスクの再生を停止します。
14. **オープン/クローズ**: ディスクトレーを開閉します。
15. **消音**: 消音します。もう一度押すと音声が出力されます。
16. **プログラム**: お好みの順番にトラックを選択できます。
17. **画面表示**: 再生中のディスク情報を表示します。
18. **リピート**: タイトル/チャプター/タイトル/ディスク全体のリピート再生を設定します。
19. **タイトル/戻り**: DVD再生時にタイトルメニューを呼び出します。
20. **方向ボタン**: お好みの項目を選択します。
21. **OK**: 選択項目を確定します。
22. **ステップ**: ボタンを押すとコマ送りします。
23. **早送り**: 再生中のディスクを早送りします。
24. **巻戻し**: 再生中のディスクを巻戻します。
25. **字幕**: DVDの字幕を変更します。
26. **一時停止**: 再生を一時停止します。

接続方法

重要!

- 電源コードを差し込む前に、すべての必要なコードを接続します。
- 電源を入れたまま、コードの接続をしないでください。

テレビとの接続のしかた

テレビ、オーディオ機器のタイプやお好みによって接続方法をお選びください。

- 市販のS-ビデオケーブルを使って、テレビのS-ビデオ入力端子と本機のS-ビデオ出力端子を接続します。
- 同梱のケーブルか、市販のビデオケーブルを使って、テレビの映像入力端子と本機の映像出力端子を接続します。
- 同梱のケーブルか、市販のオーディオケーブルを使って、テレビや音響機器の音声入力端子と本機の音声出力端子を接続します。
- 市販のコアキシャルケーブルを使って、対応するデジタル信号受信機と本機を接続します。
- 市販のコンポーネントケーブルを使って接続すると高画質な映像がお楽しみいただけます。

基本設定

設定メニュー

設定メニューの主要な項目は下記の通りです。

- システム設定
- 言語設定
- オーディオ設定
- 映像設定

システム設定

このシステム設定はテレビを通じてお客様の要望に合うように、DVDシステムの設定を変更することができます。*ディスクによっては出来ないものもあります。その時は、ディスクが持っている設定で再生されます。

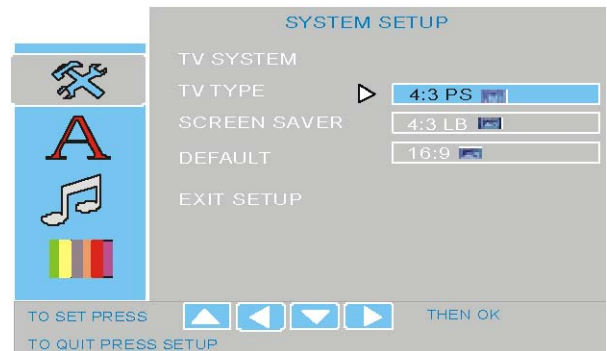
1. リモコンの設定ボタンを押します。
2. 方向ボタンでお好みの項目を選択します。
3. OKボタンを押して、選択を確定します。
4. 設定終了を選択して、設定を終了します。

システム設定の選択項目:

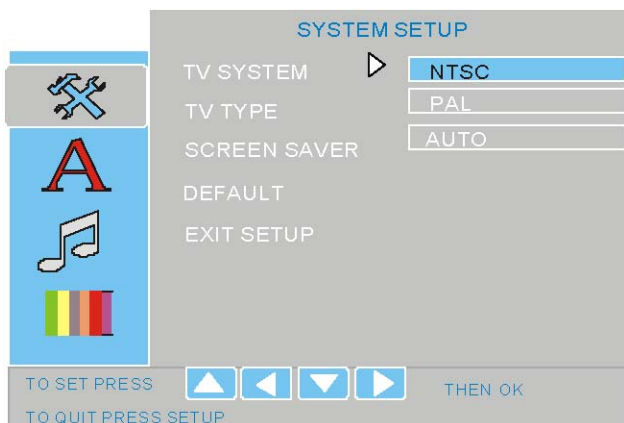
1　テレビシステム
2　テレビタイプ
3　スクリーンセーバー
4　初期設定

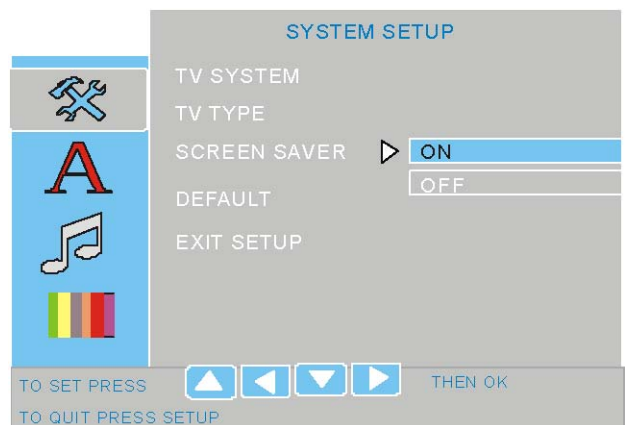
テレビシステム

接続しているテレビに合ったテレビシステムを選択してください。接続しているテレビと異なった設定をすると、正しく映像が映し出されません。

テレビタイプ

4:3 PS
この設定は4:3テレビと接続してDVDをご覧になるときに選択します。ワイドに表示されますが、自動的にいくつかの部分をカットして表示されます。

4:3 LB
この設定は4:3テレビと接続してDVDをご覧になるときに選択します。ワイドに表示されますが、画面の上下に黒いバンドが表示されます。

16:9
この設定は16:9のワイドテレビと接続してDVDをご覧になるときに選択します。(テレビ側の設定もフルサイズの設定にしてください)

スクリーンセーバー

初期設定ではスクリーンセーバーはオンになっています。
5分間停止状態が続くと、スクリーンセーバーが作動します。

初期設定

工場出荷時の設定に戻すことができます。

言語設定

1. リモコンの設定ボタンを押します。
2. 方向ボタンでお好みの項目を選択します。
3. OKボタンを押して、選択を確定します。
4. 設定終了を選択して、設定を終了します。

言語設定の選択項目:

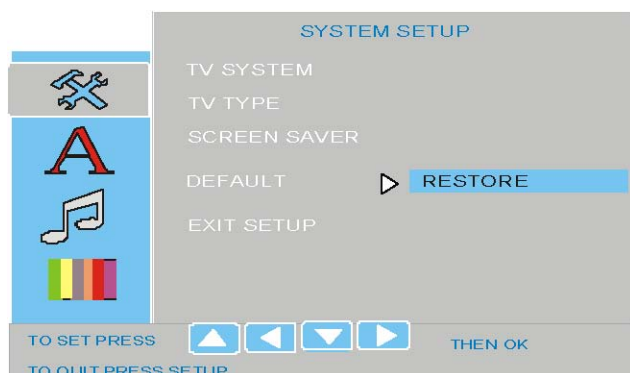
画面表示言語

オーディオ言語

字幕言語

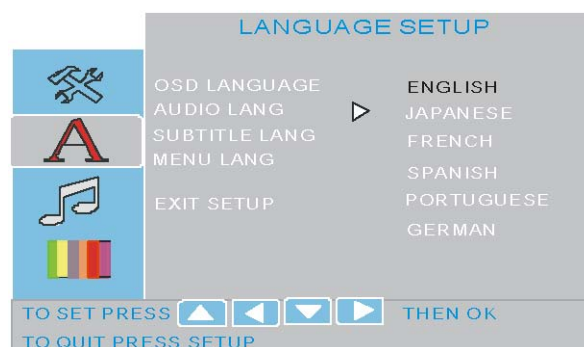
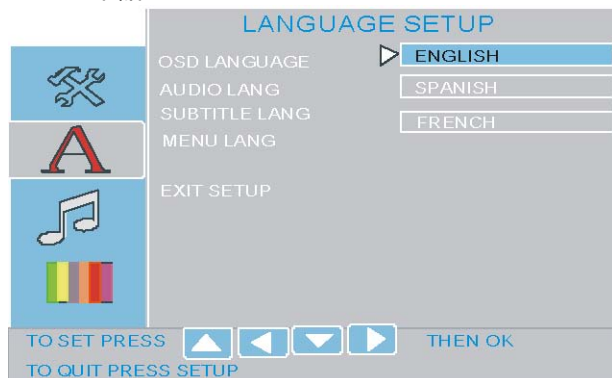
メニュー言語

画面表示言語

1. 英語
2. 日本語

オーディオ言語, メニュー 言語

音声とメニュー言語を選択できます。

選択できる言語は:

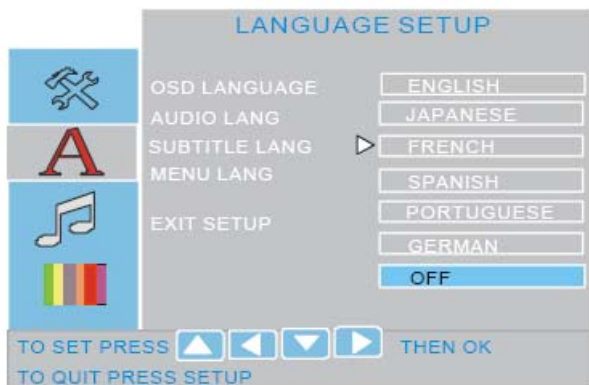
- 英語
- 日本語
- フランス語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ドイツ語

初期設定は英語が選択されています。

基本設定（つづき）

字幕言語

字幕の言語を選択できます。
選択できる言語は:

1　英語
2　日本語
3　フランス語
4　スペイン語
5　ポルトガル語
6　ドイツ語
7　オフ

初期設定はオフが選択されています。

オーディオ設定

1　リモコンの設定ボタンを押します。

2　方向ボタンでお好みの項目を選択します。

3　OKボタンを押して、選択を確定します。

4　設定終了を選択して、設定を終了します。

オーディオ設定の選択項目:

- デジタルアウト
- ダウン　サンプル
- ダウンミックス

デジタルアウト

初期設定はRAWに設定されています。

ダウンミックス

サラウンドマルチチャンネルで音声録画されたDVDディスクを再生するときに設定します。

- LT/RT

再生するディスクがプロロジックステレオ機能を持っているときに選択します。

- ステレオ

2チャンネルアナログステレオ出力です。

- VSS

2チャンネルバーチャルサラウンド出力です。

注）
ディスクによっては選択した機能どおりに出力されない場合がございます。

基本設定（つづき）

映像設定

1. リモコンの設定ボタンを押します。
2. 方向ボタンでお好みの項目を選択します。
3. OKボタンを押して、選択を確定します。
4. 設定終了を選択して、設定を終了します。

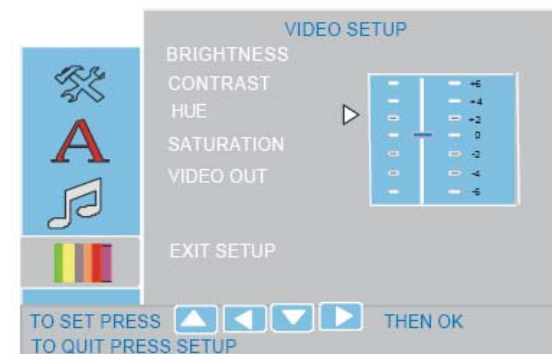
映像設定の選択項目:

- ブライトネス
- コントラスト
- 色合い
- 色の濃さ
- 映像出力

ブライトネス、コントラスト、色の濃さ

ブライトネス、コントラスト、色の濃さのインジケーターは同じです。ブライトネス、コントラストの初期設定は6に、色の濃さの初期設定は0に設定されています。

色合い

初期設定は0に設定されています。

映像出力

- YUV
- S-ビデオ
- P-スキャン

P-スキャン

初期設定はオフに設定されています。テレビ側にサポート機能があり、オンに設定したとき、下図のような画面が表示されます。

上図でOKを選択すると下図のような画面が表示されます。

再生の前に

1　すべての接続が完了した後に、電源コードをプラグに差し込みます。

2　電源ボタンを押して電源オンにします。

3　リモコンか本体のオープン/クローズボタン(EJECT)を押して、ディスクトレーを開き、ディスクをのせ、もう一度ボタンを押して、ディスクトレーを閉じます。

4　消音ボタンを押して音声を消し、適切な音量に調節した後、もう一度消音ボタンを押してください。

基本的な再生

再生スタート

● 再生ボタンを押すと再生を開始します。再生を一時停止したいときは、一時停止ボタンを押します。

記)

● ディスクにはディスクを挿入後、自動的に再生され、メニュー画面が表示されるものがあります。方向ボタンを使って選択するか、数字ボタンを押してお好みのチャプター/トラックから再生することができます。

再生の停止

● 停止ボタンを押します。

お好みのチャプター/トラックに移動するには

● |◀◀ / ▶▶| ボタンを押すと、前や先のチャプター/トラックに移動できます。

高速サーチ

1　◀◀ / ▶▶ を一秒以上押すと高速サーチが出来ます。

● DVD/CDディスクでは
早送り: 2倍, 4倍, 8倍, 20倍
巻戻し: 2倍, 4倍, 8倍, 20倍

2　再生ボタンを押すと、通常再生に戻ります。

スロー再生ボタンを押すとスロー再生が楽しめます。

● DVDディスクでは
下記の順でスロー再生速度が選べます:
スロー再生速度: 1/2倍, 1/4倍, 1/6倍, 通常速度

Repeat

1. For DVD discs

Press REPEAT repeatedly to select the following:

2. For CD discs

Press REPEAT repeatedly to select the following.

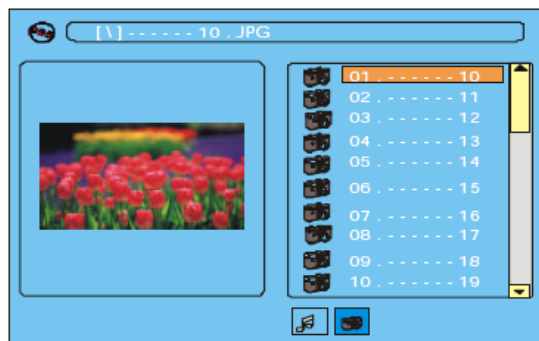
ピクチャーCDの再生

1.　ピクチャーCDを挿入します。

2.　自動的に再生がスタートします。もし再生されない場合は再生ボタンを押して再生してください。

3.　|◀◀ / ▶▶| ボタンで前や先の画像を選ぶことができます。

4.　停止モードの間に◀ / ▶ / ▲ / ▼ ボタンでお好みのアルバムタイトルを選択し、再生ボタンを押すとその画像から再生されます。

5.　再生を中止したいときは停止ボタンを押します。

DVDのメニューを使う

1. DVDディスクを再生中にPBC/メニューボタンを押すとタイトルメニューが表示されます。表示内容はディスクによって異なります。

2. 方向ボタンでお好みのチャプター/タイトルが選択できます。また数字ボタンを押して直接チャプター/タイトル番号を選択できます。

3. OKボタンを押すとその場所から再生がスタートします。

4. 別な場所を選択したい場合は1~3の手順を繰り前してください。

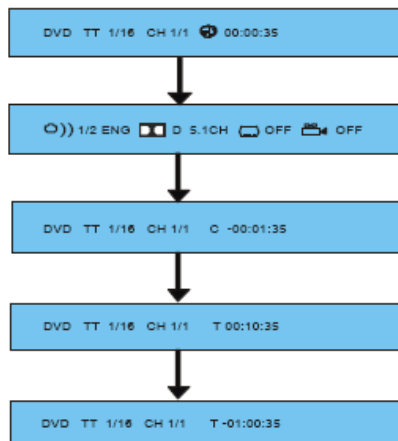
注）

- DVDの中にはチャプター/タイトルを選択できなディスクもあります。
- DVDの中には操作方法がディスクメニューに記録されている操作方法で操作するディスクもあります。
- DVDディスクの中には、PCB/メニューボタンを押すとディスクの最初から再生をスタートするものがあります。

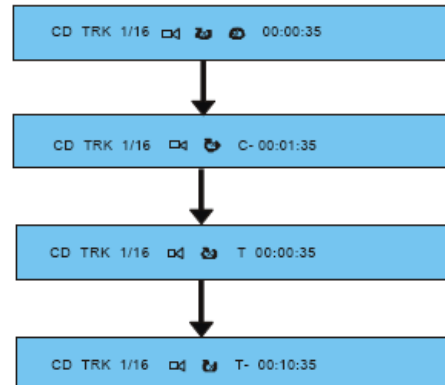
ディスク情報をチェックする

再生中のディスク情報（チャプター/タイトル数、チャプター/タイトル時間）を確認することが出来ます。画面表示ボタンを押すと、画面上にその情報が表示されます。

DVDディスク再生時

1 画面表示ボタンを押していくと下図のように表示されていきます。:

2 もう一度画面表示ボタンを押すと表示は画面から 消えます。

CDディスク再生時

1: 画面表示ボタンを押していくと下図のように表示されていきます。

2 もう一度画面表示ボタンを押すと表示は画面から 消えます。

Playing Discs(continued)

プログラム再生

ディスクのタイトルをお好みの順番で再生するようプログラムすることができます。

1. プログラムボタンを選択してプログラムモードにしてください。

2. お好みのトラックナンバーを数字ボタンで選択して設定します。.

3. ステップ2を繰り返してお好みの順番の設定をします。.

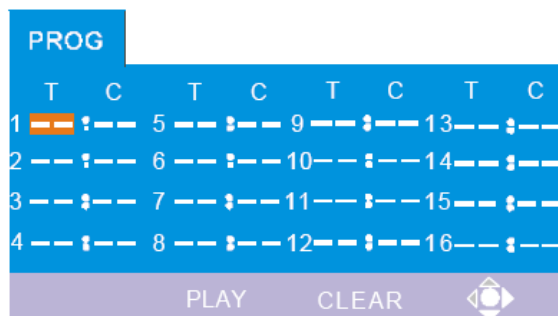
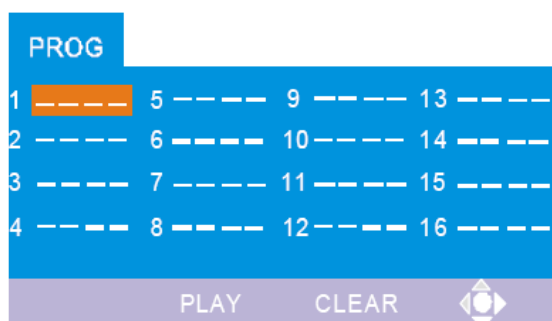
4. プログラムの再生には、再生ボタンを押します。

5. 再生を終了したい場合は、停止ボタンを押します。.

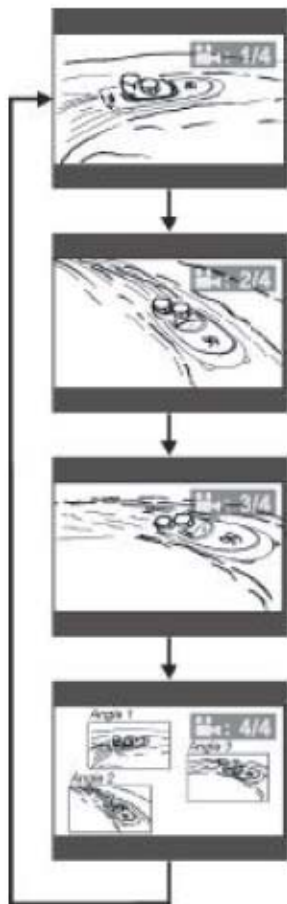
6. プログラムをキャンセルする場合は、クリアを押します.

For DVD disc

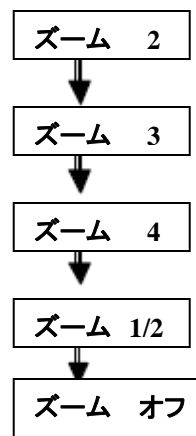
For CD disc

その他の機能

マルチアングル再生

ディスクによっては様々なアングルで同じシーンが撮影されている場合があります。そのディスクでは、マルチアングル再生をお楽しみいただけます。

1 アングルボタンを押してお好みのアングル選択してください。.
例: 1/4, 2/4, 3/4, 4/4

ズーム再生

ズームボタンを押していくことにより静止画や動画を3段階のズーム表示をすることができます。

1 ズームボタンを連続して押すことによりお好みのサイズが選択できます。

2 方向ボタンでズーム画面を動かすことができます。

字幕選択

複数の言語録音されているディスクでのみ、お楽しみいただけます。

字幕ボタンを連続して押すことによりお好みの字幕をお楽しみいただけます。

注）:

- 選択前は初期設定で選択されている字幕言語になっています。**字幕**ボタンを連続的に押すことにより、字幕の切り替えができます。
- 再生中に字幕の変更をする場合は、切り替えに多少の時間がかかる場合があります。

オーディオ言語の選択

DVDディスクにはオーディオボタンを使ってオーディオ言語を選択できるものがあります。

- 一時停止/コマ送り/スロー再生/倍速モードになっている可能性があります。▶(再生)ボタンを押して再生モードにしてください。.

Troubleshooting

トラブルシューティング

売されているか

次の項目にしたがって再度点検してみてください。点検されても直らないときやわからないときにはお買い上げの販売店にお問合せください。

電源が入らない

- 電源コードがコンセントに接続されているか確認してください。
- 安全装置が稼動しているかもしれません。電源コードを外して、再接続してみてください。

画像が出ない

- 全ての装置が正しく接続されているか確認してください。
- ケーブルが傷んでいる可能性があります。新しいものと交換してください。
- 正しくビデオ入力接続されているか確認してみてください。
- テレビの電源が入っているか確認してください。
- 正しいAVモードが設定されているか確認してください。.

画質が低い

- ディスクが汚れている可能性があります。
- ビデオデッキなどを介して接続している場合、コピー防止機能が動作してDVD画質に影響を及ぼすケースがあります。本機とテレビを直接接続してみてください。

正しく画面設定ができない。

- お持ちのDVDディスクはアスペクト比を選択できない可能性があります。
- S-ビデオケーブルをお使いの場合は、テレビと直接接続してください。アスペクト比を変更できないケースがでてきます。
- テレビの機種によっては、アスペクト比が調整できないものもあります。

音が鳴らない、もしくは一部しか鳴らない

外部雑音が聞こえる

- 接続コードは変圧器や原動機のそばには置かないでください。
- テレビ本体をオーディオ機器の近くに設置している場合、影響があるケースがあります。
- プラグやプラグの差込口が汚れている可能性があります。乾いた布等できれいにしてください。
- ディスクが汚れている可能性があります。

CDがステレオ音声で聴けない

- 設定メニューでオーディオモードをSTEREOにセットしてください。
- ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

サラウンド音声で再生できない

- DVDディスクによって、ドルビーデジタルで録音されたものでもサラウンド音声で再生できない場合があります。

字幕言語設定を変更できない

- お手持ちのDVDディスクが、マルチリンガル録音でない可能性があります。.
- 機種によって言語変換が出来ない場合があります。

字幕をオフにできない

- DVDによっては、字幕をオフに出来ない場合があります。

アングルを変えることができない

- マルチアングルで録画されていない可能性があります。
- TV画面上にアングルマークが出ているか確認してください。
- 機種によって変更できない場合があります。

システムが正常に稼動しない

静電気などが影響している場合があります。電源を一度切ってから、再起動してみてください。

Specifications

DVD

レーザー ....半導体レーザー, レーザー波長 650 nm

信号方式 PAL625/50,NTSC525/60

ビデオ出力 ....1 Vp-p (75 ohm)

ビデオ Y 出力..714 Vp-p (75 ohm)

ビデオ C 出力 .... 286 mVp-p (75 ohm)

デジタル出力.. コアキシャル

映像信号

水平解像度: 480本

S/N 比: 60dB

音声信号

音声周波数応答..DVD (PCM)20 Hz – 22 kHz (+/-1.0 dB)

CD 20 Hz – 20 kHz (+/-1.0dB)

S/N 比 80dB

ダイナミックレンジ: .... DVD(PCM): 85dB

CD: 85dB

音声 L/R : .... 2V 1K Hz 0dB

高波長歪率.. 0.1%

一般仕様

電源 .... 100V~50/60Hz

消費電力 15W

*製品仕様は予告なしに変更される場合があります。

アフターサービスについてご不明な場合は、弊社Webサイト www.polaroid.co.jp へアクセスいただくか、弊社サービスセンター0120-103772 までお問い合わせください。

アフターサービス

1、保証書

保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2、保証期間

お買い上げ日から一年間です。

3、修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときはお買い上げの販売店または、弊社サービスセンター にご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により、無料修理致します。保証期間中であっても有料となる場合がございますので、保証書をよくお読みください。

保証期間がすぎている修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4、補修用性能部品 について

- ●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- ●修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。

5、アフターサービスについてご不明な場合

お買い上げの販売店または 弊社サービスセンター までお問い合わせください。

お客様ご相談窓口：日本ポラロイドサービスセンター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19
虎ノ門マリンビル

フリーダイヤル：0120- 103772
(月～金) 9:00～17:00
土・日・祝日を除く